

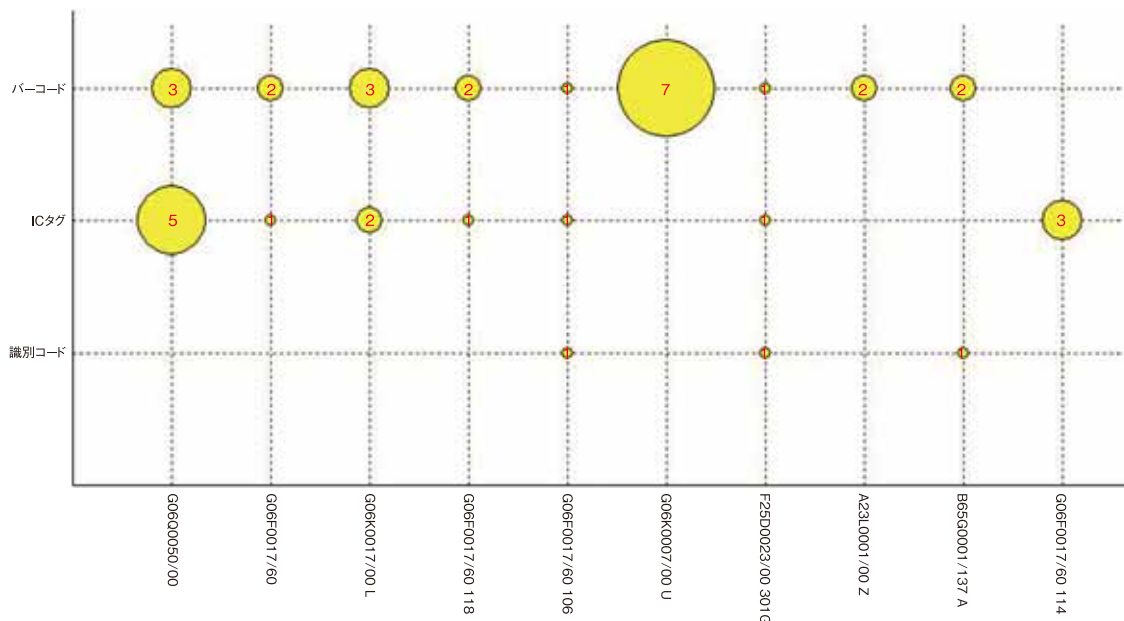


### (3)時系列公開件数(技術分類別)

技術内容(主分類)	公開年	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07
特定の業種、例、医療、公益事業、観光業または法律業に特に適合したシステムまたは方法		0	0	0	0	0	0	0	0	9	12
管理目的、業務目的、経営目的、監督目的または予測目的のもの		4	1	3	3	5	3	1	0	0	0
特殊用途に適したカードリーダー		0	0	3	1	3	0	3	9	0	0
卸売・小売業、飲食店業のための業務システム		0	0	0	1	8	1	4	4	0	0
製造業のための業務システム		0	0	0	1	5	0	2	6	0	0
記録担体を読み取る方法または装置(特定用途のためのもの)		0	1	3	1	2	1	3	2	0	0
一般的な構造上の特徴 (冷蔵庫各部位の作動・冷蔵品の保存の状況の表示・警報・管理)		0	2	1	0	4	2	1	2	0	0
食品または食料品(油脂を主成分とするもの)		0	0	4	2	1	1	1	2	0	0
取り出す物品を選択するための装置または自動制御手段をもつもの (在庫管理システム；他に分類されない物流システム)		0	0	0	5	2	2	1	1	0	0
物流業のための業務システム		0	0	0	0	2	1	2	6	0	0

※件数が0件の技術分類はIPC分類の改定時に改廃されたコードも含まれます

### (4)技術構成要素(キーワード)別技術分類ランキング



本稿掲載の Patent Map は、「発明協会 特許マップソフト」で作成しました。膨大かつ難解な特許情報を効率的に整理し、可視化した「特許マップ」を活用することは、今や企業戦略には欠かせないプロセスとなっています。「発明協会 特許マップソフト」は、現状把握からその課題を繰り返し検証し、対処方法を立案することができるため、「最適な将来ビジョン」の設計に有効なツールとして、多くのユーザーから高い評価を得ています。また、上記(4)のように設定したキーワードを含む母集団データの件数や文献リストを表示するとともに、複数キーワードの合致率(予測値)をもとに重要な文献を効率的に抽出する独自機能を有しています。

詳細は、発明協会ホームページ(<http://www.jiii.or.jp/mst/mapsoft.htm>)を参照されるか、下記へお問い合わせください。分析用データの収集・提供(有償)のご相談や本稿へのご意見・ご感想もお待ちしています。